

共に響き合う、京響

City of Kyoto Symphony Orchestra

70th Anniversary 京響

2026

11.21 土

Sat, November 21, 2026 / 2:30PM

開演：午後 2:30 (午後 1:30 開場)

バーンスタイン：
「キャンディード」序曲

Bernstein: Candide, Overture

ショスタコーヴィチ：
ヴァイオリン協奏曲 第1番
イ短調 op. 77*

Shostakovich: Violin Concerto No. 1 in A minor op. 77*

F. プライス：
交響曲 第1番 ホ短調

Florence Price: Symphony No. 1 in E minor

70周年記念プレミアム定期

五嶋みどりによるショスタコーヴィチ
京響初演のF・プライス作曲「交響曲第1番」も
聴けるスペシャルなプログラム！

京都市交響楽団

第 717 回 定期演奏会



ヴァイオリン：
五嶋 みどり*
Violin: MIDORI*
©Timothy Greenfield-Sanders



指揮：
沖澤 のどか
(常任指揮者)
Conductor: Nodoka Okisawa
(Chief Conductor)
©京都市交響楽団

京都コンサートホール・大ホール Kyoto Concert Hall (Main Hall)

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車 出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後2:00頃から)は指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

入場料 2026.8.28 [金] から発売
◎ 10,000円 ▲ 9,000円 ⑧ 8,000円
◎ 7,000円 ⑦ 5,000円 (舞台後方席)

U30 [前売] 一般発売に併せて販売 ◎ 5,000円 ▲ 4,500円 ⑧ 4,000円

※チケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。ご購入の際には年齢の確認ができる証明書のご提示をお願いする場合がございますので必ずご携帯ください。
※オンラインチケット <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/> / 販売 (チケットカウンター、チケットぴあ、ローソンチケットではお買い求めいただけません)。
※販売席数は限定。

U30 [当日] 当日残席がある場合のみ発売 ◎ 5,000円 ▲ 4,500円 ⑧ 4,000円 ⑥ 3,500円 ⑤ 2,500円

※チケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。ご購入の際には年齢の確認ができる証明書のご提示が必要となります。※開演1時間前から発売(当日券売場にてお買い求めください)。電話や窓口での事前予約はできません。席種は選べますが、座席指定はできません。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約・定員10名)をご利用ください。(お子様1人につき1,000円 / 2026年11月13日までに京響075-222-0347へお申込みください) ◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います(窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。◆京響友の会「セレクト・セット会員」は対象外です。◆団体購入割引の適用対象外です。

主催：京都市交響楽団(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市
協力：株式会社ドルチェ楽器 後援：(株)エフエム京都

協賛：ローム株式会社、介護付有料老人ホーム 京都ヴィラ、スターツグループ

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

助成：



文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

チケットご予約

- 京都コンサートホール 075-711-3231 ●ロームシアター京都 075-746-3201
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード 308-601
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード 57868

お問い合わせ

京都市交響楽団 075-222-0347
←<https://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール 075-711-3231
<https://www.kyotoconcerthall.org/>



◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



世界的ヴァイオリニスト・五嶋みどりをソリストに迎えて演奏するのは、20世紀ヴァイオリン協奏曲の代表作の一つである、ショスタコーヴィチの「ヴァイオリン協奏曲第1番」。2025年11月、沖澤のボストン交響楽団デビューの際も共演を果たした両者による、息のあった演奏にご注目ください。

また、沖澤が常任指揮者に就任して以来、継続的に女性作曲家の優れた作品を紹介しており、今回はアメリカの黒人女性作曲家フローレンス・プライス(1887-1953)作曲「交響曲第1番」を演奏します。この作品は、アフロ・アメリカンの民謡に典型的に見出される旋律とリズム、讃美歌、ジューバ・ダンス、またドヴォルザークの「新世界から」の影響もみられ、様々な要素を含む色濃い構成がされている情感溢れるシンフォニーとなっています。バーンスタイン「キャンディード」序曲と合わせ「The American」のイヅムをお楽しみください。

沖澤 のどか (常任指揮者)

Conductor: Nodoka Okisawa (Chief Conductor)

指揮

2019年プザンソン国際指揮者コンクール優勝、併せてオーケストラ賞と聴衆賞を受賞。2018年東京国際音楽コンクール(指揮)優勝。第28回(2020年度)渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第21回(2022年度)齋藤秀雄メモリアル基金賞 指揮部門、第1回(2023年度)毎日芸術賞ユニコロ賞、青森市長特別未来賞、令和6年度京都市芸術新人賞など受賞多数。セイジ・オザワ松本フェスティバル首席客演指揮者。ミュンヘン交響楽団2022/23シーズンのアーティスト・イン・レジデンス。故郷の青森で開催される「青い海と森の音楽祭」芸術総監督。2020-22年ヘルリン・フィル・カラヤン・アカデミー奨学生、及びキリル・ペトレンコ氏のアシスタント。2025/26シーズンは、ロンドン・フィル、ドルトムント・フィル、ボストン響へデビュー、エストレマドゥーラ響、ウィニペグ響、メルボルン響へ再登場のほか、タスマニア響とオークランド・フィルにも登場。また、最近の特筆すべきデビューとして、ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管、N響、バーゼル室内管、ケベック響、BBCウェールズ・ナショナル管での成功が挙げられる。日本でも読響、都響、N響、日本フィルなどへ定期的に客演。東京二期会では2020年11月にレハール『メリー・ウィドー』、2025年2月にはビゼー『カルメン』を指揮した。青森県生まれ。幼少期からピアノ、チェロ、オーボエを学ぶ。東京藝術大学で高関健、尾高忠明両氏に師事して修士号を取得。2019年ハンス・アイスラー音楽大学ヘルリンでクリスティアン・エーヴァルトとハンス・ディーター・バウム両氏のもと第二の修士号を取得。ヘルリン在住。2023年4月から京都市交響楽団第14代常任指揮者に就任。



©Felix Broede

五嶋 みどり

Violin: MIDORI

ヴァイオリニスト

11歳でニューヨーク・フィルと協演した衝撃的なデビューから40余年、稀有な演奏技術に裏打ちされた品位と勇気こそが五嶋みどりの真骨頂である。円熟の域に達した今もなお、たゆまぬ研鑽を重ね、将来を見据えた委嘱プロジェクトや演奏機会の少ない作品の紹介、現代曲への積極的なアプローチなど、今日のクラシック音楽界を牽引するヴァイオリニストである。1992年に設立したMidori & Friends(米国)とミュージック・シェアリング(日本/第62回「社会貢献者表彰」受賞)を中心に、米国ではさらに複数の団体やプロジェクトを展開するなど、時代のニーズを先取りした社会貢献を30年以上継続している。ヴァイオリニスト、音楽家、芸術家である前に一人の人間のあるべき姿を追求するMIDORIの姿勢は、多くの共感と敬意を集め、2007年からは国連ピース・メッセンジャーとして、国連が掲げるSDGsに関連した様々な課題を克服すべく、現在に至る。現代音楽家のロールモデルとして、MIDORIは年々影響力と存在感を高めるとともに、第一人者として次代の育成にも尽力している。カーティス音楽院で教鞭を執るほか、2025年秋よりジュリアード音楽院大学部門でも後進指導に力を注ぐ。愛器はガルネリ・デル・ジェス「エクス・フーベルマン」(1734年製)。録音作品は複数のレーベルから多数リリースされ、高評価を得ている。五嶋みどりが制作・出演した短編アニメーション『Musical Journeys with Midori, Mack and Cheese』のシリーズはNHK Worldにて全世界に放送され、「MIDORIとチアーズの音楽日記」が、ショートショートフィルムフェスティバル&アジア2024で上映された。国際的な受賞歴も数多く、直近では米国ケネディ・センターより「名誉賞」を受賞。



©Timothy Greenfield-Sanders

公式サイト <https://www.midori-violin.com> Facebook <https://www.facebook.com/GoToMidori>
ミュージック・シェアリング <http://www.musicsharing.jp/>
Midori & Friends <https://midoriandfriends.org/>

City of Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、ロームシアター京都でのオペラやコンサートのほか、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動、若い人達への楽器講習会等、多彩な活動を行っている。近年は小林研一郎、井上道義、大友直人、広上淳一らが常任指揮者を務め、2023年沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。2024年ヤン・ヴィレム・デ・フリントを首席客演指揮者に迎え、演奏の一層の充実を図っている。2026年は創立70周年を迎え、〈世界に向けて最高の音楽を発信し続ける〉オーケストラとしてさらなる発展を目指す。



©井上亨事務所 井上嘉和

次回予告
特別演奏会
「第九
コンサート」
2026.9/18(金)
から発売!



©Florian Hammerich

阪 哲朗

第九に阪哲朗が登場!
年の瀬の特別な時間を京響と共に

2026. 12.25(金) 午後7:00 開演
12.26(土) 午後2:30 開演

会場: 京都コンサートホール・大ホール 指揮: 阪 哲朗

独唱: プリギッテ・ゲラー(ソプラノ) 藤木 大地(カウンターテナー) 小堀 勇介(テノール) 池内 響(バリトン) 合唱: 京響コーラス

入場料 ①6,000円 ②5,500円 ③4,500円 ④3,500円 ⑤3,000円(無台後方席) U30(優待) ⑥2,500円 ⑦2,000円 ⑧1,500円

曲 目 ベートーヴェン: 交響曲 第9番 ニ短調 op. 125 「合唱つき」